

2015年度 開講記念公開講座

戦後70年と日本国憲法

～私たちは何を選択すべきなのか～

日時

2015年4月11日(土)
11:00～12:00 (10:30開場)

場所

中央大学駿河台記念館
281号室 (200名入場可)

住所: 東京都千代田区神田駿河台3-11-5

JR「御茶ノ水駅」/地下鉄「新御茶ノ水駅」徒歩2分

講師

橋本 基弘 中央大学副学長
中央大学法学部教授・前法学部長

◆講演内容◆

終戦から70年が経過しました。その間、日本国憲法は、時代の荒波にもまれながらもわが国の憲法であり続けてきました。一方、先の衆議院議員選挙では、憲法改正を目指す安倍晋三氏率いる自民党が圧勝し、憲法改正の現実味が増してきています。

このような中において、日本国憲法の改正に賛成する者も反対する者も、もう一度憲法とは何かを考えてみる必要があるように思います。この講演では、日本国憲法の69年を振り返り、今ここにある日本国憲法について考えることにします。

1. 憲法を変えるということはどういうことか
2. 憲法を変える前に考えなければならないこと
3. 憲法はなぜルールであり得るのか
4. 日本国憲法が成し遂げたもの、成し遂げられなかったもの

<講師紹介>

中央大学法学部法律学科卒
中央大学大学院法学研究科博士
後期課程単位取得(博士・法学)
1991年高知女子大学(現高知県立大学)専任講師、助教授、教授を経て2004年中央大学法学部教授
2009年～2013年 法学部長
2014年～副学長
東京都日野市情報公開、個人情報保護審査会会長

予約・受講料不要
当日直接ご来場ください